

私たちのまちの「これから」を考える ワークショップ

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



私たちのまちの「これから」を考える (25分)

渡辺裕一（武蔵野大学）

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



今日のルール

- ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心してお話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

Musashino University

アイスブレイク・自己紹介

- 1人1分ずつ、私の指示に従って。
 - もうすぐ誕生日が来る順に、順番で。
 - 名前
 - 日ごろしていること
 - その他、なにか自分のことをひとつかふたつ
- ※自分が知られたくないことや話したくないことは話さない。

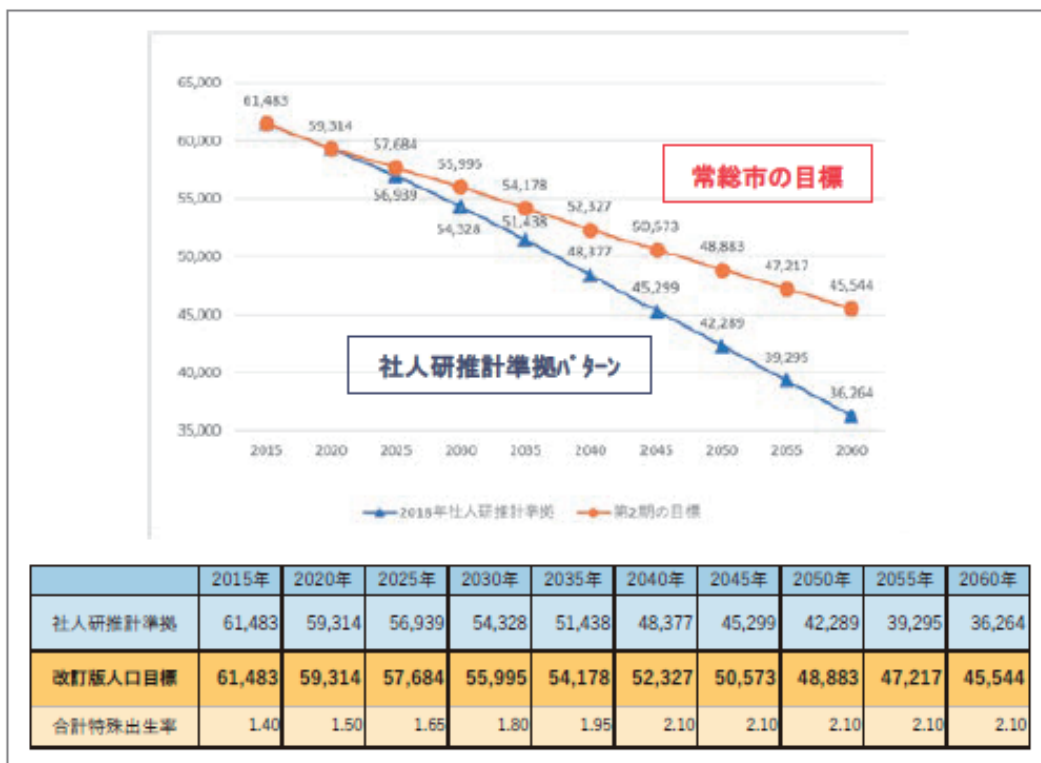
世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



私たちのまちの「これから」をどう描くか？

- 近隣市等への転出超過と人口減少
- 超高齢社会（高齢化率↑・出生率↓）に移行
- 単身・核家族世帯の増加

私たちが暮らしたいまちは、どのようなまちなのか？



出典：内閣府「将来人口推計のためのワークシート」、茨城県常住人口調査

私たちが暮らしたいまちは、どのようなまちなのか？（例）

- ~~人口が減らないまち~~
→誰もが自分の居場所を感じながら暮らせるまち
- ~~子どもがたくさんいるまち~~
→子どもの笑顔があふれるまち
- ~~高齢者の割合が低いまち~~
→何歳でもいきいきと健康で自分らしく暮らせるまち
- ~~単身・核家族世帯が少ないまち~~
→人と人がつながり合う豊かなまち

世界の幸せをカタチにする。



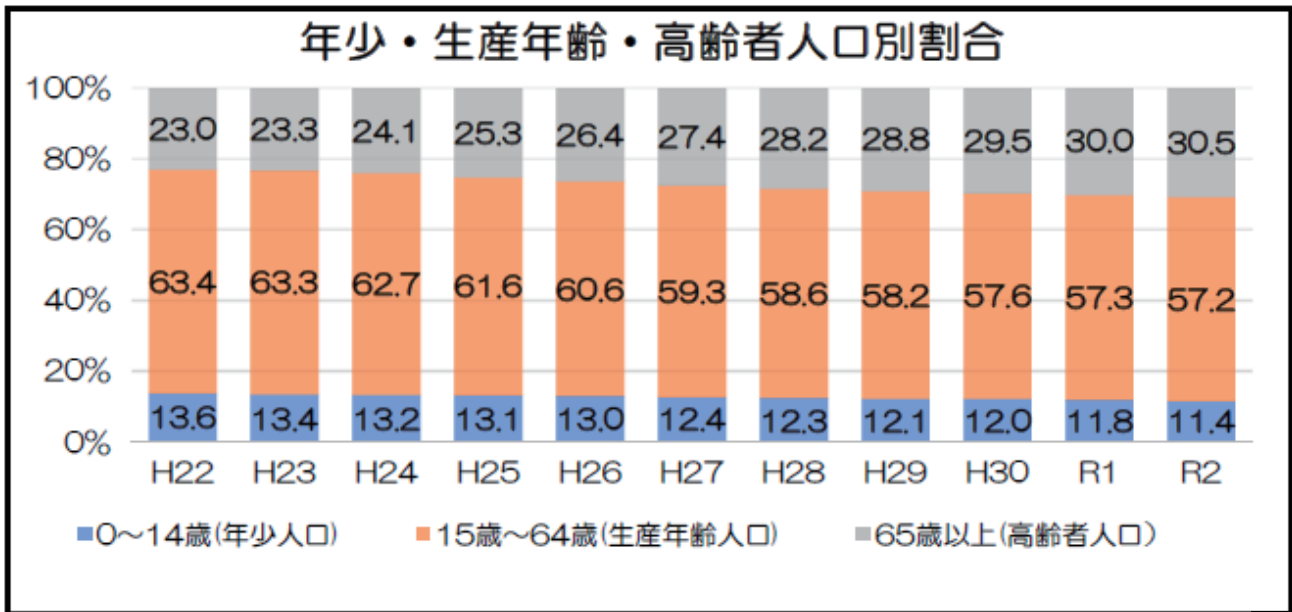
自治会が抱える課題

- 自治会加入率の低下
高齢化による活動への参加意欲の減少，自治会活動の形骸化，役員への負担感，活動する時間がとれない，自治会への無関心層の増加など
- 組織体制が維持できない
- 未加入者との情報共有難しい
- 外国人（約10%）との関係をどうすればいい？

世界の幸せをカタチにする。



数字をどう見るか？



資料：常総市統計書より

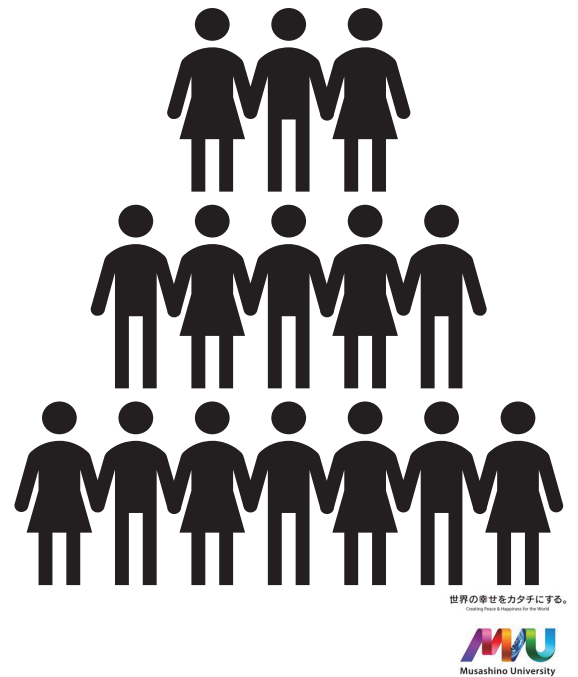
私たちのまちの「これから」をどう描くか？

- 住民がまちづくりの主役
- 対話の場づくり
- 住民一人ひとりが積極的に携わり、自分たちの手によるまちづくり
- 行政の取り組み
- 地域と行政の役割分担

「コミュニティ」

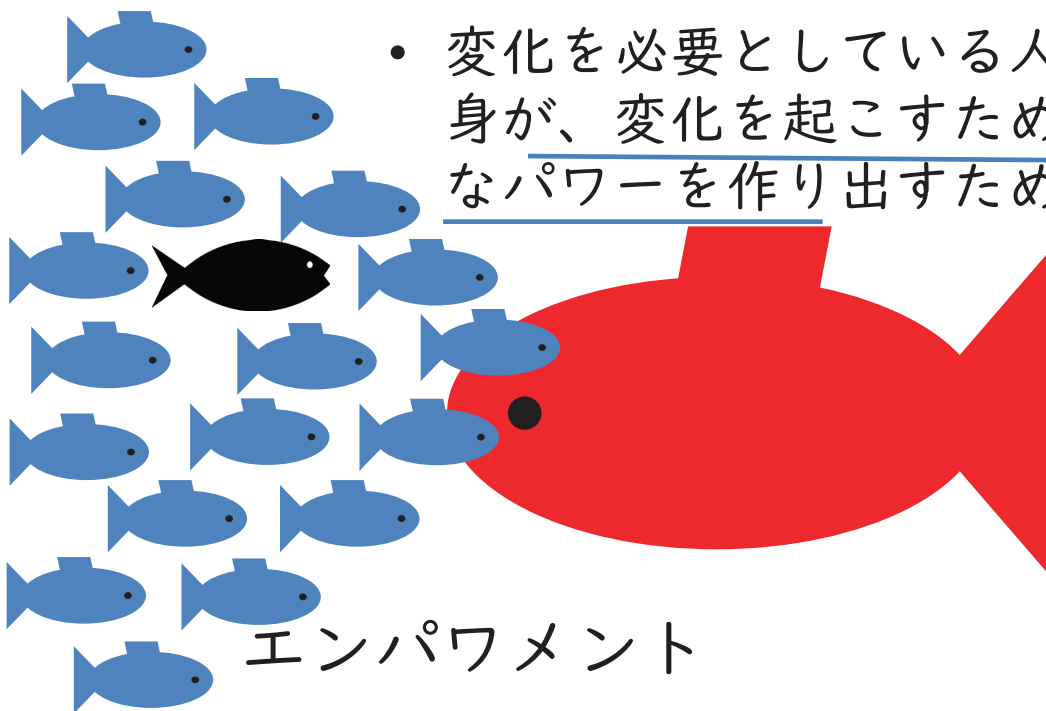
- 地域性に基づくコミュニティ
- 共同性に基づくコミュニティ
- 地理的な要件に基づくものの他、社会階層や宗教、性的指向や身体機能、人種、民族などの多様な存在

地域性や共同性に基づく
つながりを持った「人々」



人々はなぜ組織をつくるのか

- 変化を必要としている人たちが自身が、変化を起こすために必要なパワーを作り出すため



エンパワメント

地域の人・組織・団体・機関がつながると、
まちづくりに必要なパワーが生まれる

世界の幸せをカタチにする。



Musashino University

この地域で暮らすあなたにとって
地域で起きているどのようなことに関心がある？

世界の幸せをカタチにする。



Musashino University

あなたが暮らしたいまちは
どのようなまち？

- 今日は、
- ・暮らしている地域を知る。
 - ・いろいろな人の意見・考えを聞く。
 - ・自分の意見・考えを伝える。

私たちのまちの「これから」を考える
ワークショップ

地域についての説明 (10分)

市民と共に考える課

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



グループで話し合う (90分)

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World

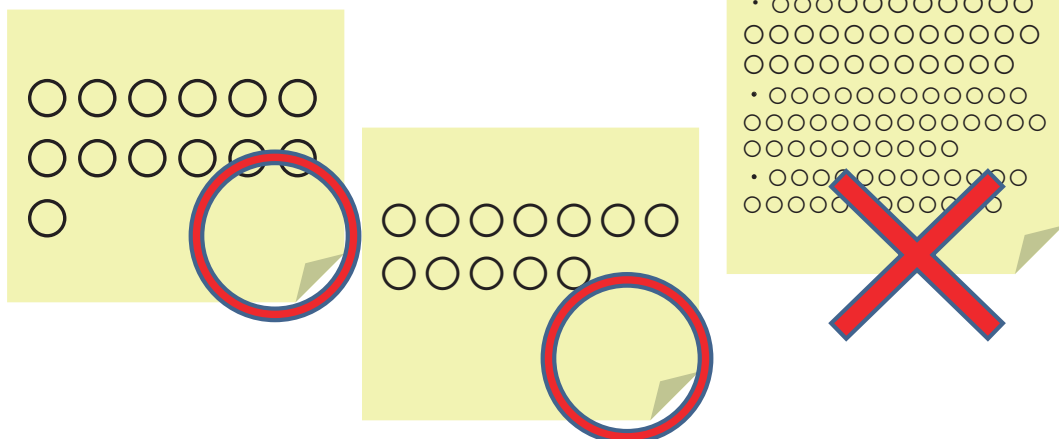


準備

- 各グループに準備
- ふせん
- 模造紙（二つ折りにしてください）
- ペン（うらうつりしない）

ふせんの使い方

- 短いメッセージで=大きな文字になります
- メンバーに見やすいように



ワーク1：この地域で暮らすあなたにとって 地域で起きているどのようなことに関心がある？

- 5分間でできるだけたくさん書き出す（個人作業）。手元にためておく（まだ人に見せない）。
- 人によって関心があることは違う。
- 地域では何が起きているか？あなたは何に関心があるか？そのことを知っているのは関心があるから？身近できおきているから？
- なんでも、地域で起きている出来事で、関心を持っていることを書き出す。
- 私の合図で、一斉に模造紙の左側に貼り出す。みんなで似ている内容を集めるように貼り直す。貼り出した内容について、お互いに質問したり、説明したりする。（15分）

他のグループの様子を見てくる（5～10分）

- 他のグループに書いてあったことで、自分も関心を持ったことがあれば、ふせんに書いて、自分のグループの模造紙に追加で貼り出す。

ワーク2：あなたが暮らしたいまちはどんなまち？

- 5分でできるだけたくさん書き出す（個人作業）。
- 介護が必要になっても安心して暮らせる、観光客がたくさん来る、農業が発展する、働く場所がたくさんある、安心して飲める水がある、自然が美しい、災害に強い、教育が充実している、安い費用で暮らせる住宅がある、子どもたちが楽しく遊べる公園がある、子育てに必要なサービスが充実している、衛生的である、医療が充実している・・・
- 私の合図で、一斉に模造紙の右側に貼り出す。みんなで似ている内容を集めるように貼り直す。貼り出した内容について、お互いに質問したり、説明したりする。（15分）

他のグループの様子を見てくる（5～10分）

- 他のグループに書いてあったことで、自分も関心を持ったことがあれば、ふせんに書いて、自分のグループの模造紙に追加で貼り出す。

グループからの報告（10分）

- いくつかのグループから報告

まとめ（5分）

ご参加ありがとうございました。